令和４年度

入 学 者 選 抜 要 項

長崎県立大学
UNIVERSITY OF NAGASAKI

入学者選抜に関する問い合わせ先

長崎県立大学　学生支援課　学生グループ

【経営学部・地域創造学部】佐世保校

〒８５８－８５８０
長崎県佐世保市川下町１２３番地
電話番号　　０９５６－４７－５７０３
ＦＡＸ　　０９５６－４７－４６１６
受付時間　　９：００～１７：００（土・日・祝日を除く）

【国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部】シーボルト校

〒８５１－２１９５
長崎県西彼杵郡長与町まなび野１丁目１番１
電話番号　　０９５－８１３－５０６５
ＦＡＸ　　０９５－８１３－５２２２
受付時間　　９：００～１７：００（土・日・祝日を除く）

新型コロナウイルス感染症の影響により、入学者選抜日程・選抜方法等について変更がある場合は、本学ホームページ（https://sun.ac.jp/）に掲載する募集要項等でお知らせします。

目　　次

1　理念と教育目標、学生受け入れ方針等
（１）長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針－－－－－－－－－－－－－－　１
（２）経営学部－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　２～３
（３）地域創造学部－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　４～５
（４）国際社会学部－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　６
（５）情報システム学部－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　７～８
（６）看護栄養学部－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　９～11

2　令和４年度入学者選抜における主な変更点　－－－－－－－－－－－－－－－－　12～13

3　募集人員　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　14

4　選抜日程について　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　15～16

5　入学者選抜方法等　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　17～19

6　一般選抜　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　20～27

7　総合型選抜　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　28～29

8　学校推薦型選抜
（１）経営学部
経営学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　30
国際経営学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　31

（２）地域創造学部
公共政策学科（県内離島高校区分を除く）－－－－－－－－－－－－－－－－－　32
公共政策学科（県内離島高校区分）－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　33
実践経済学科（県内商業科等区分を除く）－－－－－－－－－－－－－－－－－　34
実践経済学科（県内商業科等区分）－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　35

（３）国際社会学部
国際社会学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　36

（４）情報システム学部
情報システム学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　37
情報セキュリティ学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－　38

（５）看護栄養学部
看護学科（離島看護師特別枠を除く）－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 39
看護学科（離島看護師特別枠）－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 40
栄養健康学科－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 41

９　特別選抜
（１）帰国子女　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 42

（２）社会人　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 43

（３）私費外国人留学生
ア）渡日入試　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 44～47
イ）渡日前入試　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 48～51

10　調査書の提出について　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 52

11　受験上の配慮について　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 52

12　個別入学資格審査について　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 52

13　入試情報の開示について　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 53

14　学生募集要項の発表時期及び入手方法等　－－－－－－－－－－－－－－－－－－－－ 53

15　大学案内、入学者選抜要項（本冊子）の請求方法　－－－－－－－－－－－－－－－ 53～54

1　理念と教育目標、学生受け入れ方針等

（1）長崎県立大学の理念と教育目標、学生受け入れ方針

◆長崎県立大学の理念と教育目標

長崎県立大学は、「人間を尊重し平和を希求する精神を備えた創造性豊かな人材の育成」、「長崎に根ざした新たな知の創造」、「大学の総合力に基づく地域社会及び国際社会への貢献」を基本理念として掲げています。

このため、人間を尊重し世界の平和を希求する精神を基本に、深い洞察力と実践力を備えた感性豊かな人材を育成します。また、理論と実践を融合した高度な教育研究を推進するとともに、長崎の地理的・歴史的・文化的特性を踏まえた新たな知の創造を目指します。

さらに、社会における諸問題に大きな関心をもち、地域社会および国際社会に貢献できる人材を育成します。

◆学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）

長崎県立大学は、上記の大学理念と教育目標を意欲的に実現する次のような学生を求めています。

●人や自然を尊重できる人

●何事にも好奇心をもち、積極的に挑戦したいと考えている人

●目的をもって、忍耐強く努力したいと思っている人

●長崎の歴史・文化や地域的特性に関心をもっている人

●地域社会や国際社会に貢献したいと考えている人

（2）経営学部

【教育目標】

現代の国内外の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で経営上の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○経営に関する専門的・総合的な視野を備え、企業の経営における様々な課題を理解し、分析・解決できる人材

○外国語を用いたコミュニケーション能力と国際的な視野を備え、グローバルに活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

●企業の仕組み、マーケティング、簿記・会計などに関心を持つ人

●国際的に展開する企業活動や、日本企業の現場の仕組みに関心を持つ人

●企画力と課題解決能力を学び、チームで良質な製品・商品・サービスを顧客に提供することに強い関心を持つ人

●外国語を用いて、グローバルに活躍するビジネスパーソンを目指す人

経　営　学　科	**【教育目標】** 現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営、マーケティング、金融等に関する知識・知見を有し、企業の各分野において活躍できる人材 ○会計、簿記、税法等に関する専門的知識をもとに、企業や団体の経理部門で活躍できる人材 ○経営、会計等に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●経営に関する専門知識を学び、企業を立ち上げたり、企業の成長に貢献したい人 ●マーケティング・流通に関する専門知識を学び、小売・サービス・金融・運輸などの分野で活躍したい人 ●会計の専門的知識を学び、税理士や企業の経理部門で活躍したい人 ●経営に関する企画・立案能力を高めて、企業や地域社会の成長に貢献したい人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●総合型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（４教科４科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみ、また、面接では出願書類を参考に、本学科で学修・研究したい地域課題への目的意識や意欲、高校時代にその課題に関わった経験等をみて、総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

	●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
国際経営学科	**【教育目標】** 現代の企業経営に必要な知識・知見と実践力及び国際的な経営感覚を身に付け、グローバルな視点で様々な企業の課題に主体的に対応できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経営に関する知識・知見及び外国語を用いたコミュニケーション能力を有し、東アジア地域をはじめ海外展開をする企業や団体で活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●語学力向上に意欲を持ち、国際社会の中で活躍したい人 ●国際的な経営に関する専門知識を学び、グローバルに活動する企業で活躍したい人 ●他国の人とも協働しながら経営に関する企画・立案能力を高めて、国際社会の成長に貢献したい人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 個別学力検査等（英語）で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

（３）地域創造学部

【教育目標】

地域の発展に必要な知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○地域社会や地域経済が抱える様々な課題を専門的、総合的視野に立って理解し、分析・解決できる人材

○リーダーシップを有し、他者と協働して地域社会や地域経済のあり方を創造できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

●地域社会や地域経済の課題に関心を持ち、その課題解決方法を学びたい人

●積極的に地域に入って、課題の発見や分析を行いたい人

●他者と協働してよりよい地域社会や地域経済を創造したい人

公共政策学科	**【教育目標】** 公共という視点に立って、政策の企画・立案及び評価に関する知識・知見と実践力を身に付け、幅広い視野で地域の政策課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○公共政策に関する知識・知見を有し、地方自治体等において活躍できる人材 ○公共政策に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●地域や私たちの身の回りのさまざまな政策課題について習得した知識を活かして、地域の豊かな暮らしの構築に向けて貢献したい人 ●政策の企画・立案について習得した知識を活かして、行政や民間企業で活躍したい人 ●地域の諸問題を分析・考察するための知識やスキルを活用して、地域づくりに貢献したい人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分を除く） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（４教科５科目）を課すとともに、面接により、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（県内離島高校区分） 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 集団面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲を個別に確認し、集団討論では積極性、協調性、論題についての理解力から、本学科が提供する専門分野に対する適性などを見極め、総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

	●社会人特別選抜 　小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 　小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。
実践経済学科	**【教育目標】** 　企業活動における企画・立案能力を有し、地域経済の動向を分析しその発展に寄与できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、地域企業において活躍できる人材 ○経済学や地域経済に関する知識・知見を有し、教員として活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 　教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●地域経済や企業の動向などの分析に関心を持つ人 ●地域社会や企業において経済に関する実践的なスキルを活かして活躍したい人 ●経済学分野の実践的能力や立案能力を要する職種で活躍したい人 ●企業の国内外における取引や事業等においてグローバルな経済活動を目指す人 **【入学者選抜の基本方針】** 　一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 　基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語又は数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●一般選抜（後期日程） 　基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、小論文で、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜（県内商業科等区分を除く） 　基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、面接により、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（県内商業科等区分） 　小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 　小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 　小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 　小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 　面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

（4）国際社会学部

【教育目標】

国際社会及びメディアに関する知識と実践力を身に付け、グローバルな視野での課題解決能力及び情報発信能力を有する人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○政治、経済、社会をグローバルな視野でとらえ、地域社会や国際社会で活躍できる人材
○高いコミュニケーション能力と情報収集・分析及び批判的・論理的思考能力を備え、自治体や企業の国際部門・マスコミ・多国籍企業等で活躍できる人材
○東アジア地域に対する広い知見を深め、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進や社会の発展に寄与できる人材
○国際社会に関する知識を有し、教員として活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

●国際政治や経済など国際社会の諸事象や仕組みについて幅広い関心を持つ人
●グローバル化する現代社会における諸問題を解決しようとする意欲を持つ人
●現代社会におけるメディアに関心を持ち、社会の様々な出来事に対して自らの考えを論理的に展開できる人
●東アジアに関心を持ち、東アジア諸国を中心とした国際交流の推進に貢献したい人
●英語や中国語などの外国語による高いコミュニケーション能力を習得する意欲を持つ人

国際社会学科	**【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、総合型選抜、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科７科目又は８科目、若しくは６教科７科目又は８科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）で、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 ●総合型選抜 第１次選考では、出願書類に基づき、学科が求める学生像に合致しているか、学科を志望する理由が明確であるか、入学後の学習意欲や将来の展望が的確に示されているか、などの観点から評価します。 第２次選考では、小論文で課題に対する理解力、論理的思考力、表現力などの能力をみて、面接で出願書類を参考に、目的意識、学習意欲、学科が提供する専門分野に対する適性などを評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

（5）情報システム学部

【教育目標】

情報システムに関する知識と実践力を身に付け、高度情報化社会における課題を解決できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材
○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使して創造的デザイン分野で活躍できる人材
○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、情報セキュリティ分野で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

●情報技術や情報セキュリティ技術に強い関心を持つ人
●高度情報化社会における諸問題について解決を図ろうとする意欲を持つ人

情報システム学科	**【教育目標】** 情報システムに関する広い視野と知識を備え、システム開発のプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○システム開発にかかる知識や技術を有し、情報技術分野で幅広く活躍できる人材 ○感性豊かな実践的創造力を有し、情報技術を駆使してデザイン分野で活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●Ｗｅｂ、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 ●多様な情報メディアを活用して、コンテンツを制作する知識を深め、技術や感性を高めたい人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

情報セキュリティ学科	**【教育目標】** 情報セキュリティ全般にわたる広い視野と知識を備え、情報セキュリティのプロフェッショナルとして活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○情報セキュリティに関する知識や技術を有し、企業や行政などの情報セキュリティ分野で活躍できる人材 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●情報セキュリティに関する基本的な知識・技術を修得し、情報セキュリティ分野で活躍したい人 ●Ｗｅｂ、モバイル、ネットワークなどの情報技術に強い関心を持つ人 ●プログラミングやシステム構築などにより問題解決を図ろうとする意欲を持つ人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目）を課すとともに、個別学力検査等（数学）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 ●学校推薦型選抜 小論文では、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、調査書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、基礎知識、本学科が提供する専門分野に対する適性などを総合的に評価します。

（6）看護栄養学部

【教育目標】

人々の健康な生活を支援するため、豊富な科学的・専門的知識の修得と、あらゆる年齢層のさまざまな健康状態の人々と接することができる豊かな人間性を持つ人材の育成を目指すとともに、健康科学の基礎と応用を総合化した教育研究を推進することにより、実践的問題解決能力を養い、地域の保健・医療活動を通して、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。

○看護師または管理栄養士として、人々の健康と福祉の向上に貢献できる人材
○保健・医療・福祉の分野で、他職種と協働して専門的能力を発揮できる人材
○看護の知識や技術が豊富な養護教諭または子どもたちの食育を担う栄養教諭として、教育現場で活躍できる人材

【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】

教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。

●いのちの尊さを理解し、まじめに努力する人
●人に対する思いやりを持ち、人の苦しみを共有できる人
●科学を重視し、適確に物事を行える人
●社会制度の変化に敏感かつ適正に対応できる人
●協調性があり、他の職種の人々とチーム医療のできる人

看　護　学　科	**【教育目標】** 生命の尊厳と人権を尊重し、人間を深く理解し根拠に基づき行動する看護師や養護教諭として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○人々の健康ニーズ(健康増進、疾病予防・早期発見、健康回復、安寧な人生の看取り)に対応できる基礎的看護実践能力を有する看護師 ○保健・医療・福祉の分野で看護サービスの質向上に寄与できるリーダーシップの基礎的能力を有する看護師 ○看護の専門性を備えた教育職として活躍できる養護教諭 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●看護を通して、人々の健康生活に貢献したいと思っている人 ●物事を科学的に探究し、積極的・主体的に学ぶ姿勢がある人 ●看護学への学習意欲を持ち、専門性の高い看護職になりたいと希望している人 ●さまざまな世代の人々と、柔軟にコミュニケーションがとれる人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程、後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（英語）では、高等学校で得た基礎学力を前提に、理解力、表現力等を評価します。 面接で、調査書等の出願書類を参考に、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●学校推薦型選抜（離島看護師特別枠を含む） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。

	●社会人特別選抜 小論文で、高等学校で習得される程度の基礎学力を前提に、提示した素材により、読解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、志望理由書等の出願書類を参考に、志望動機、学習意欲、理解力、表現力、社会性、日本語による会話的表現力等、本学科が提供する専門領域に対する適性などを総合的に評価します。

栄養健康学科	**【教育目標】** 健康社会実現のために社会の幅広い分野で貢献できる栄養専門家として活躍できる人材を育成します。具体的には次のような分野で活躍できる人材です。 ○地域の人々の健康作りの担い手あるいは高齢社会の食を支える管理栄養士 ○特定給食施設あるいは臨床現場で他のスタッフと連携・協働して栄養マネジメント・アセスメントを実践できる管理栄養士 ○食品開発、食糧資源の有効利用、食品衛生管理者などの資格を活かせる管理栄養士 ○次世代社会の子どもたちの食育を担う栄養教諭 **【学生受け入れ方針（アドミッション・ポリシー）】** 教育目標に掲げる人材の育成を目指すため、以下のような学生を求めています。 ●身近な「食と健康」を通して健康・福祉社会の創出に貢献したい人 ●保健・医療・健康分野や県や市町村などの管理栄養士を志す人 ●食品開発、食品の安全性や機能性などに興味を持っている人 ●子供たちの食育を通して健康生活づくりに寄与したい人 ●生命科学に根ざした「食と健康」を科学するスペシャリストになりたい人 **【入学者選抜の基本方針】** 一般選抜（前期日程、後期日程）のほか、学校推薦型選抜などを実施し、多様な人材を受け入れることを目指しています。 ●一般選抜（前期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科７科目）を課すとともに、個別学力検査等（化学基礎・化学）では、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。 ●一般選抜（後期日程） 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、個別学力検査等（化学基礎・化学）では、高等学校で得た化学の基本的な知識と理解力について評価します。 面接で、志望動機や将来の展望などとともに、高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考などを総合的に問います。 ●学校推薦型選抜 基礎学力の把握のため、大学入学共通テスト（５教科６科目又は７科目）を課すとともに、和文及び英文の小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に判断します。 ●帰国子女特別選抜 小論文で、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含みます。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望、高校生活等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●社会人特別選抜 小論文で、課題に対する基礎的知識、読解力、分析力、論理的思考力、表現力等を評価します。英語に関する問題も含みます。 面接で、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。 ●私費外国人留学生特別選抜 本学科が示す要件等をすべて満たしていることを条件に、小論文では、日本の高等学校で習得される程度の基礎学力を前提として、課題に対する理解力、論理的思考力、表現力等を評価します。 面接では、日本語能力を評価するとともに、出願書類を参考に、志望動機、学科への関心、生命科学への関心、健康観、将来展望等の質疑応答から、目的意識と意欲を総合的に評価します。

２　令和４年度入学者選抜における主な変更点

令和４年度入学者選抜（令和３年度実施）より、以下の点を変更します。
各学部学科、入試区分ごとの詳細については、各ページをご参照ください。

（１）一般選抜にかかる入学者選抜試験の利用教科・科目等の変更

①経営学部　経営学科・国際経営学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

②地域創造学部　公共政策学科・実践経済学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目、配点

③国際社会学部　国際社会学科

【変更内容】大学入学共通テストの利用教科・科目、配点

④情報システム学部　情報システム学科

【変更内容】個別学力検査等の配点

⑤情報システム学部　情報セキュリティ学科

【変更内容】大学入学共通テスト及び個別学力検査等の配点

⑥看護栄養学部　看護学科・栄養健康学科

【変更内容】大学入学共通テストの配点及び個別学力検査等の科目、配点

（２）学校推薦型選抜にかかる選抜方法等の変更

①経営学部　経営学科（県内普通科等区分及び県外普通科等区分）

【変更内容】出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目

②経営学部　国際経営学科

【変更内容】

（ア）出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目

（イ）出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の選抜方法及び合格発表

③地域創造学部　実践経済学科（県内商業科等区分を除く）

【変更内容】選抜方法及び合格発表

④国際社会学部　国際社会学科

【変更内容】出願要件として大学入学共通テストを受験する場合の大学入学共通テストの受験教科・科目

⑤看護栄養学部　看護学科（離島看護師特別枠を含む）

【変更内容】選抜方法及び合格発表

⑥看護栄養学部　栄養健康学科

【変更内容】

（ア）１高等学校当たりの推薦できる人数

（イ）選抜方法及び合格発表

（３）特別選抜（私費外国人留学生）にかかる選抜方法等の変更

①情報システム学部　情報システム学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の出題言語

②情報システム学部　情報セキュリティ学科

【変更内容】出願要件における日本留学試験の利用科目及び出題言語

③看護栄養学部　栄養健康学科

【変更内容】選抜方法

※　調査書等（調査書や志願者本人が記載する資料等）の活用について

新型コロナウイルス感染症の影響により、高等学校等における諸活動が制限されていることから、本学では令和４年度一般選抜における調査書等を活用した主体性評価を見送ることとします。

なお、調査書の提出についてはこれまでと同様に、志願に必要な書類として求めます。

入学者の選抜は、面接の有無に関わらず、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績及び調査書等の出願書類の内容を総合的に判定して行います。

3　募集人員

（単位：人）

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="3">区　　分</th><th colspan="10">募　集　人　員</th></tr>
<tr><th colspan="2">経営学部</th><th colspan="2">地域創造学部</th><th>国際社会学部</th><th colspan="2">情報システム学部</th><th colspan="2">看護栄養学部</th></tr>
<tr><th>経営学科</th><th>国際経営学科</th><th>公共政策学科</th><th>実践経済学科</th><th>国際社会学科</th><th>情報システム学科</th><th>情報セキュリティ学科</th><th>看護学科</th><th>栄養健康学科</th></tr>
<tr><td rowspan="2">総合型選抜</td><td colspan="2">県内</td><td>6</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2">5</td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td colspan="2">県外</td><td>4</td></tr>
<tr><td rowspan="5">学校推薦型選抜</td><td rowspan="3">県内</td><td>普通科等</td><td>20</td><td rowspan="3">12</td><td rowspan="2">15</td><td>25</td><td rowspan="3">15</td><td rowspan="3">10</td><td rowspan="4">20</td><td rowspan="3">16
（離島看護師特別枠　3を含む）</td><td rowspan="3">10</td></tr>
<tr><td>商業科等</td><td>10</td><td>5</td></tr>
<tr><td>離島高校</td><td></td><td>5</td><td></td></tr>
<tr><td rowspan="2">県外</td><td>普通科等</td><td>10</td><td>8</td><td>10</td><td>15</td><td>4</td><td>2</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td>商業科等</td><td>5</td><td colspan="8"></td></tr>
<tr><td rowspan="2">一般選抜</td><td colspan="2">前期日程</td><td>70</td><td>30</td><td>(英)※ 40
(数)※ 20</td><td>(英)※ 40
(数)※ 25</td><td>30</td><td>20</td><td>40</td><td>38</td><td>24</td></tr>
<tr><td colspan="2">後期日程</td><td>15</td><td>10</td><td>30</td><td>20</td><td>6</td><td>8</td><td>20</td><td>6</td><td>6</td></tr>
<tr><td rowspan="3">特別選抜</td><td colspan="2">帰国子女</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td colspan="2">社会人</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td colspan="2">私費外国人留学生</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td colspan="3">学　科　計</td><td>140</td><td>60</td><td>120</td><td>130</td><td>60</td><td>40</td><td>80</td><td>60</td><td>40</td></tr>
<tr><td colspan="3">学　部　計</td><td colspan="2">200</td><td colspan="2">250</td><td>60</td><td colspan="2">120</td><td colspan="2">100</td></tr>
<tr><td colspan="3">合　　計</td><td colspan="9">730</td></tr>
</table>

【地域創造学部】

※　前期日程は「英語」又は「数学」で個別学力検査等を実施するものであり、出願時に選択を行う必要があります。

【共通】

総合型選抜及び学校推薦型選抜における、県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地（都道府県）によって判断します。

また、各学科の特別選抜（帰国子女、社会人、私費外国人留学生）の募集人員（若干名）は、各学科の募集人員の内数です。

4　選抜日程について

■総合型選抜

学　　部	経営学部	国際社会学部
出願期間	令和３年１１月　１日（月） ～１１月　８日（月）	令和３年　９月１５日（水） ～　９月２４日（金）
選抜期日	【第１次選考】 令和３年１１月２０日（土）	【第２次選考】 令和３年１０月２３日（土）
合格発表日	【第１次選考】 令和３年１２月　３日（金）	【第１次選考】 令和３年１０月　８日（金）
	【最終選考】 令和４年　２月　９日（水）	【第２次選考】 令和３年１１月　１日（月）

■学校推薦型選抜（経営学部）

学　　科	経営学科	国際経営学科
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）～２８日（日）	
合格発表日	令和３年１２月　３日（金）※	

※　国際経営学科において、出願要件として大学入学共通テストを受験する者の合格発表日は、【第１次選考】令和３年１２月３日（金）、【最終選考】令和４年２月９日（水）です。

■学校推薦型選抜（地域創造学部）

学　　科	公共政策学科	実践経済学科
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	【県内離島高校区分】 令和３年１１月２０日（土）	令和３年１１月２７日（土） ～２８日（日）
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和３年１１月２７日（土）～２８日（日）	
合格発表日	【県内離島高校区分】 令和３年１２月　３日（金）	【県内商業科等区分】 令和３年１２月　３日（金）
	【県内離島高校区分を除く全ての区分】 令和４年　２月　９日（水）	【県内商業科等区分を除く全ての区分】 令和４年　２月　９日（水）

■学校推薦型選抜（国際社会学部）

学　　科	国際社会学科
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）
合格発表日	令和３年１２月　３日（金）

■学校推薦型選抜（情報システム学部）

学　　科	情報システム学科	情報セキュリティ学科
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）	
合格発表日	令和３年１２月　３日（金）	

■学校推薦型選抜（看護栄養学部）

学　　科	看護学科	栄養健康学科
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）	
合格発表日	【第１次選考】令和３年１２月　３日（金）	
	【 最終選考 】令和４年　２月　９日（水）	

■特別選抜（帰国子女・社会人）

学　　部	全　学　部
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）
合格発表日	令和３年１２月　３日（金）

■特別選抜（私費外国人留学生）

学　　部	経営学部 地域創造学部	国際社会学部 情報システム学部 看護栄養学部
出願期間	令和３年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）	
選抜期日	令和３年１１月２０日（土）	令和３年１１月２７日（土）
合格発表日	令和４年　１月　７日（金）	

■一般選抜

学　　部	全　学　部	
日程区分	前期日程	後期日程
出願期間	令和４年　１月２４日（月）～　２月　２日（水）	
選抜期日	令和４年　２月２５日（金）	令和４年　３月１２日（土）
合格発表日	令和４年　３月　６日（日）	令和４年　３月２１日（月）

5　入学者選抜方法等

（1）一般選抜、総合型選抜

選抜方法等 ＼ 学部・学科名		一般選抜									総合型選抜						備考（欠員の補充の方法等）
		日程区分	個別学力検査を課す	実技検査等				2段階選抜			大学入学共通テストを課す	個別学力検査を課す	実技検査等				
				実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜による合格者数				実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	
									定員に対する倍率	その他							
経営	経営	前期	○	×	×	×	×	×			○	×	×	○	○	×	入学定員に欠員が生じたときは、原則として追加合格者を決定し補充することとするが、欠員補充第二次募集を行う場合がある。
		後期	×	×	×	○	×	×									
	国際経営	前期	○	×	×	×	×	×									
		後期	○	×	×	×	×	×									
地域創造	公共政策	前期	○	×	×	×	×	×									
		後期	○	×	×	×	×	×									
	実践経済	前期	○	×	×	×	×	×									
		後期	×	×	×	○	×	×									
国際社会	国際社会	前期	○	×	×	×	×	×			×	×	×	○	○	×	
		後期	○	×	×	×	×	×									
情報システム	情報システム 情報セキュリティ	前期	○	×	×	×	×	×									
		後期	○	×	×	×	×	×									
看護栄養	看護	前期	○	×	○	×	×	×									
		後期	○	×	○	×	×	×									
	栄養健康	前期	○	×	×	×	×	×									
		後期	○	×	○	×	×	×									

（注）○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

（２）学校推薦型選抜、特別選抜

選抜方法等／学部・学科名		区分		学校推薦型選抜							特別選抜			備考
				入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書等を主な資料として判定する										
				大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等								
						実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他	帰国子女	社会人	私費外国人留学生	
経営	経営	県内	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×	○	○	○	
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×				
		県外	普通科等	※1	×	×	○	○	×	×				
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×				
	国際経営	県内		※2	※2	×	○	×	×	○ ※2				
		県外		※2	※2	×	○	×	×	○ ※2				
地域創造	公共政策	県内		○	×	×	○	×	×	×	○	○	○	
			離島高校	×	○	×	○ ※3	○	×	×				
		県外		○	×	×	○	×	×	×				
	実践経済	県内	普通科等	○	×	×	○	×	×	×				
			商業科等	×	○	×	○	○	×	×				
		県外		○	×	×	○	×	×	×				

（注）○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

（注）県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地（都道府県）によって判断します。

（※1）経営学科では、大学入学共通テスト（学科指定科目）受験が出願要件になります。
ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

（※2）国際経営学科では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト（学科指定科目）受験が出願要件になります。大学入学共通テスト受験を出願要件とした場合、学科指定科目のうち外国語（英語）の結果を合否判定に用います。また、面接に加え、個別学力試験（英語）を実施します。

（※3）公共政策学科では、集団面接及び集団討論を実施します。

選抜方法等／学部・学科名		区分	学校推薦型選抜								特別選抜			備考
			入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、調査書等を主な資料として判定する											
			大学入学共通テストを課す	大学入学共通テストを課さない	実技検査等									
					実技検査を課す	面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングテストを課す	その他		帰国子女	社会人	私費外国人留学生	
国際社会	国際社会	県内	※4	※4	×	○	○	×	×		○	○	○	
		県外												
情報システム	情報システム	県内	※4	※4	×	○	○	×	×		○	○	○	
		県外												
	情報セキュリティ		※4	※4	×	○	○	×	×					
看護栄養	看護	県内	○	×	×	○	×	×	×		○	○	○	
		離島看護師特別枠												
	栄養健康	県内	○	×	×	○	○	×	×					

（注）○印は該当することを示し、×印は該当しないことを示します。

（注）県内・県外の別は志願者の出身高校の所在地（都道府県）によって判断します。

（※4）国際社会学部、情報システム学部では、学科が指定する資格等の合格又はスコアを有するか大学入学共通テスト（学科指定科目）受験が出願要件になります。ただし、大学入学共通テストの結果は合否判定には用いません。

6　一般選抜

（1）出願資格

令和４年度大学入学共通テストのうち、本学が指定する教科・科目を受験した者（「外国語」において『英語』を選択した者はリスニングも必ず受験すること。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。）で、以下の各号のいずれかに該当する者とします。

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和４年３月卒業見込みの者

②通常の課程による１２年の学校教育を修了した者又は令和４年３月修了見込みの者

③外国において学校教育における１２年の課程を修了した者若しくは令和４年３月３１日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

④文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

⑤専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

⑥文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

⑦高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和４年３月３１日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

⑧本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和４年３月３１日までに１８歳に達する者

（2）選抜方法

入学者の選抜は、大学入学共通テストと個別学力検査等の成績及び調査書等の出願書類の内容を総合的に判定して行います。

また、大学入学共通テスト及び個別学力検査等の利用教科・科目等については、２１～２７ページの「入学者選抜試験の利用教科・科目等について」を参照してください。

なお、大学入学共通テストで本学が指定した教科・科目を受験しなかった場合は、個別学力検査等を受験できません。

（3）成績の利用方法

大学入学共通テストの「地理歴史、公民」又は「理科」の基礎を付さない科目について、２科目を受験した場合、本学部・学科が受験科目数を１科目と指定しているものに関しては、第１解答科目の得点を採用します。

（4）科目の記載について

『 』内記載のものは、２つの科目を総合したもの又は２つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目とします。

（5）入学者選抜試験の利用教科・科目等について

【経営学部】

経営学科

<table>
<tr><td rowspan="2">日程</td><td colspan="7">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="3">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前期
2月25日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」
から1科目</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』
から1科目</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>200</td><td>650</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期
3月12日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」
から1科目</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』
から1科目</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>小論文
（高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>200</td><td>650</td></tr>
</table>

国際経営学科

<table>
<tr><td rowspan="2">日程</td><td colspan="7">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="3">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前期
2月25日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」
から1科目</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』
から1科目</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">50</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>200</td><td>700</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期
3月12日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」
から1科目</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』
から1科目</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">50</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>200</td><td>700</td></tr>
</table>

【地域創造学部】

公共政策学科

<table>
<tr><td rowspan="2">日程</td><td colspan="7">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="3">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前期
2月25日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）
又は
数学
（数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B）
＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td colspan="2">から1科目</td><td>配点</td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>300</td><td>950</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期
3月12日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td colspan="2">から1科目</td><td>配点</td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td>50</td><td>200</td><td>300</td><td>950</td></tr>
</table>

実践経済学科

<table>
<tr><td rowspan="2">日程</td><td colspan="7">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="3">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td rowspan="2">前期
2月25日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>英語
（コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）
又は
数学
（数Ⅰ,数Ⅱ,数A,数B）
＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。</td></tr>
<tr><td colspan="2">から1科目</td><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>300</td><td>950</td></tr>
<tr><td rowspan="2">後期
3月12日</td><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>小論文
（高等学校で得た基礎学力を前提に、課題に対する理解力、考察力、論理的思考力及び記述力を評価する試験問題）</td><td>合計</td></tr>
<tr><td colspan="2">から1科目</td><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>200</td><td>850</td></tr>
</table>

【国際社会学部】

国際社会学科

日程	大学入学共通テスト（5教科7科目又は8科目）若しくは（6教科7科目又は8科目）							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から2科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 （コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）	
	配点	100	100		100	50	100	200	650
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から2科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	英語 （コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ）	
	配点	100	100		100	50	100	200	650

【情報システム学部】

情報システム学科

日程	大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 （数Ⅰ，数Ⅱ，数A，数B） ＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。	合計
	配点	200	100		200	100	200	300	1100
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 （数Ⅰ，数Ⅱ，数A，数B） ＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。	合計
	配点	200	100		200	100	200	300	1100

情報セキュリティ学科

日程	大学入学共通テスト（5教科6科目）							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 （数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数A，数B） ＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。	合計
	配点	200	50		200	100	200	300	1050
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』 『ドイツ語』 『フランス語』 『中国語』 『韓国語』 から1科目	数学 （数Ⅰ，数Ⅱ，数Ⅲ，数A，数B） ＊ 数Bは「数列」，「ベクトル」を出題範囲とする。	合計
	配点	200	50		200	100	200	300	1050

【看護栄養学部】

看護学科

日程	大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語［100］ （コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） 面接［100］ （調査書等の出願書類を参考に，学習意欲，理解力，表現力，社会性等，本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。）	合計
	配点	100	50		100	50	100	200	600
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 から1科目	『英語』	英語［100］ （コミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱ） 面接［100］ （調査書等の出願書類を参考に，学習意欲，理解力，表現力，社会性等，本学科が提供する専門領域に対する適性などを評価。）	合計
	配点	100	50		100	50	100	200	600

栄養健康学科

日程	大学入学共通テスト（5教科7科目）							個別学力検査等	合計
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
前期 2月25日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から2科目	『英語』	化学基礎・化学	合計
	配点	200	100		200	200	200	300	1200
	大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）							個別学力検査等	
	教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語		
後期 3月12日	科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」 から1科目	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』 から1科目	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』	化学基礎・化学［100］ 面接［200］ （志望動機や将来の展望などとともに，高等学校の一般的学習を前提とした栄養・健康・生命科学に関する時事的諸問題についての理解力や理科学的思考力などを総合的に問う。）	合計
	配点	100	50		100	100	100	300	750

【注意事項】

①大学入学共通テストの利用方法について　　※以下、「」内記載のものは全て教科名

経営学科	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５点満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とします。
国際経営学科	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング（１００点満点）とリスニング（１００点満点）の合計得点２００点満点をそのまま利用します。
公共政策学科	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とします。
実践経済学科	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とします。
国際社会学科	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング（１００点満点）とリスニング（１００点満点）の合計得点２００点満点を１００点満点に換算します。
情報システム学科	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とします。

情報セキュリティ学科	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とします。
看護学科	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５点満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とします。
栄養健康学科（前期日程）	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とします。
栄養健康学科（後期日程）	「国語」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「地理歴史・公民」について、２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用い、１００点満点を５０点満点に換算します。
	「数学」は、２００点満点を１００点満点に換算します。
	「理科」の基礎を付さない科目を２科目受験した場合は、第１解答科目を合否判定に用います。
	「理科」の基礎を付す科目（１００点（５０点×２）満点）と基礎を付さない科目（１００点満点）を受験した場合は、いずれか高得点の科目を合否判定に用います。
	「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５点満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とします。

②「外国語」の『英語』を受験する者は、リスニングを必ず受験してください。ただし大学入試センターにおいて審査の上、リスニングの免除を許可された者を除きます。なお、リスニングの免除を許可された者については、リーディング（１００点満点）を２００点満点に換算し、各学科が定める配点に換算して利用します。

③「地理歴史・公民」又は「理科」の基礎を付さない科目において本学部・学科が指定している科目を第１解答科目として受験せず、第２解答科目として受験した場合は、出願資格を満たさないものとして取り扱います。

④栄養健康学科の個別学力検査等の化学基礎・化学は、「入試過去問題活用宣言」に参加している大学の入試過去問題を使用して出題する場合がありますが、必ず使用するとは限りません。また、入試過去問題を使用する際は、そのまま使用することも、一部改変することもあります。

「入試過去問題活用宣言」についての詳細及び参加大学の一覧については、次のＵＲＬにて公表しています。

https://www.nyushikakomon.jp/

7　総合型選抜

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">経　営</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td colspan="2">経　営</td></tr>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="2">全ての区分</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>県　内：　６名</td><td>県　外：　４名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">①～③のすべてに該当する者
①次のⅰ．～ⅷ．のいずれかに該当する者
ⅰ．高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和４年３月卒業見込みの者
ⅱ．通常の課程による１２年の学校教育を修了した者又は令和４年３月修了見込みの者
ⅲ．外国において学校教育における１２年の課程を修了した者若しくは令和４年３月３１日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
ⅳ．文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者
ⅴ．専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
ⅵ．文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）
ⅶ．高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和４年３月３１日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
ⅷ．本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和４年３月３１日までに１８歳に達する者

②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者

③本学科で学修・研究したい地域課題※が明確であり、高校時代にその課題に関わった経験を持ち、さらに、その経験を卒業後の仕事に結び付けようとしている者
※ここでの地域課題とは、商店街の衰退、地域ブランドの不在、人口減少等の地域的な広がりを持つ課題に加え、家業の承継等の地域の個別の商店・企業・NPO 等の課題も含む。</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">（１）第１次選考：出願時に提出された志望理由書、活動レポート等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。
（２）最終選考　：第１次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が５０％(下表の本学換算後の合計得点３５０点)以上であった者を最終合格者とする。
<table>
<tr><td colspan="7">大学入学共通テスト(4教科4科目)</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td colspan="2">「世界史A」
「世界史B」
「日本史A」
「日本史B」
「地理A」
「地理B」
から1科目</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』
から1科目</td><td></td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td></td></tr>
<tr><td>配点</td><td>200</td><td colspan="3">200</td><td>100</td><td></td><td>200</td><td>700</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「地歴・公民」は１００点満点を２００点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">【第１次選考】令和３年１１月２０日（土）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合格発表日</td><td colspan="2">【第１次選考】令和３年１２月　３日（金）</td></tr>
<tr><td colspan="2">【 最終選考 】令和４年　２月　９日（水）</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

学部名	国際社会
学科名	国際社会
区分	—
募集人員	5名

出願要件

①～③のすべてに該当する者

①次のⅰ.～ⅷ. のいずれかに該当する者

ⅰ. 高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者又は令和４年３月卒業見込みの者

ⅱ. 通常の課程による１２年の学校教育を修了した者又は令和４年３月修了見込みの者

ⅲ. 外国において学校教育における１２年の課程を修了した者若しくは令和４年３月３１日までに修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者

ⅳ. 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

ⅴ. 専修学校の高等課程（修業年限が３年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者

ⅵ. 文部科学大臣の指定した者（昭和 23 年文部省告示第 47 号）

ⅶ. 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者又は令和４年３月３１日までに合格見込みの者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）

ⅷ. 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和４年３月３１日までに１８歳に達する者

②本学の教育内容を十分理解したうえで、本学で学ぶことを強く希望し、合格した場合には入学することを確約できる者

③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）次のⅰ. ～ⅷ. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

ⅰ. ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ⅱ. 実用英語技能検定 2 級	1950 以上（※2）
ⅲ. GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上（※3）	ⅳ. IELTS	4.0 以上（※4）
ⅴ. TEAP	225 以上	ⅵ. TEAP CBT	420 以上
ⅶ. TOEFL iBT	42 以上	ⅷ. TOEIC L&R	550 以上

（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※2）準 1 級 1980 以上、1 級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※3）GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。

（※4）IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。

・ケンブリッジ英語検定	160 以上	・実用英語技能検定準 1 級	2300 以上
・GTEC (Advanced, CBT)	1190 以上	・IELTS	5.5 以上
・TEAP	309 以上	・TEAP CBT	600 以上
・TOEFL iBT	72 以上	・TOEIC L&R	730 以上

（イ）次のⅰ. ～ⅲ. の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

ⅰ. 中国語検定（中検）	4 級以上	ⅱ. HSK (2010 年度以降受験)	4 級以上（※5）
ⅲ. TECC 公開試験スコア	450 点以上		

（※5）HSK５級・６級については、300 点満点の６割（180 点）以上

以下のスコアを有する者については大学が実施する小論文の点数に加点する。

・中検	3 級以上	・HSK	5 級以上
・TECC	550 点以上		

選抜方法

大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された自己推薦書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して合格者を決定する。

（１）第１次選考：出願時に提出された書類（自己推薦書等）により選考を行う。

（２）第２次選考：第１次選考の合格者に対し、小論文及び面接を課し、出願時に提出された書類の内容を含めて総合的に判定する。

※出願要件に記載の通り、資格・検定試験の一定のスコアを有する者は大学が実施する小論文の点数に加点する。

出願期間	令和３年　９月１５日（水）～９月２４日（金）
選抜期日	【第２次選考】令和３年１０月２３日（土）
合格発表日	【第１次選考】令和３年１０月　８日（金）
	【第２次選考】令和３年１１月　１日（月）
その他	

8　学校推薦型選抜

（1）経営学部

学部名	経　営	
学科名	経　営	
区　分	全ての区分	
募集人員	県　内：　３０名 普通科等　２０名 商業科等　１０名	県　外：　１５名 普通科等　１０名 商業科等　５名
出願要件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者 ③次の（ア）又は（イ）の区分に応じ、それぞれの要件を満たす者 （ア）普通科等 普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び下記の（イ）商業科等の区分に属さない学科を対象とする。 「大学入学共通テスト」（経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。 （イ）商業科等 この区分は、商業高校の全科を含む。また、総合学科等に所属し、商業に関する科目を２０単位以上修得した者（又は修得見込みの者）を対象とする。 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を２０単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。 次のⅰ．～ⅲ．のいずれかに該当する者 ⅰ．日本商工会議所主催簿記検定試験２級以上 ⅱ．日本商工会議所主催リテールマーケティング（販売士）検定２級以上 ⅲ．全国商業高等学校協会主催検定試験１級合格４種目以上 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者	
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）～１１月２８日（日）	
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
その他	○１高等学校当たりの推薦できる人数 ①「普通科等」は、１高等学校（分校を含む）につき３名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき３名とする。 ②「商業科等」は、推薦できる人数の制限をしない。	

学部名	経　営	
学科名	国　際　経　営	
区　分	全ての区分	
募集人員	県　内：　１２名	県　外：　８名

出願要件

①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者

②調査書の「外国語」（英語）の学習成績の状況が４．３以上の者

③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者

（ア）「大学入学共通テスト」（国際経営学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者

（イ）次のⅰ．～ⅷ．の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者

ⅰ．ケンブリッジ英語検定	140 以上（※1）	ⅱ．実用英語技能検定２級	1950 以上（※2）
ⅲ．GTEC (Basic, Advanced, CBT)	960 以上（※3）	ⅳ．IELTS	4.0 以上（※4）
ⅴ．TEAP	225 以上	ⅵ．TEAP CBT	420 以上
ⅶ．TOEFL iBT	42 以上	ⅷ．TOEIC L&R	550 以上

（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※2）準１級 1980 以上、１級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。

（※3）GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。

（※4）IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

選抜方法

【出願要件③（ア）に該当する者】

（１）第１次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査（英語）、面接の結果を総合して判定する。

（２）最終選考　：第１次選考合格者のうち、大学入学共通テストにおいて、『英語』（２００点満点）の得点率が６５％（１３０点）以上であった者を最終合格者とする。ただし、大学入学共通テストにおいて、受験した科目が定められた条件を満たさない場合は、選考の対象としない。

大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）						
教科	国語	地理歴史	公民	数学	理科	外国語
科目	『国語』	「世界史B」 「日本史B」 「地理B」	「現代社会」 「倫理」 「政治・経済」 『倫理，政治・経済』	『数学Ⅰ・数学A』 『数学Ⅱ・数学B』	「物理基礎」 「化学基礎」 「生物基礎」 「地学基礎」 から2科目 又は 「物理」 「化学」 「生物」 「地学」 から1科目	『英語』
		から1科目				

【出願要件③（イ）に該当する者】

提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する個別学力検査（英語）、面接の結果を総合して選抜する。

出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）～１１月２８日（日）

合格発表日

【出願要件③（ア）に該当する者】

（１）第１次選考：令和３年１２月　３日（金）

（２）最終選考　：令和４年　２月　９日（水）

【出願要件③（イ）に該当する者】

令和３年１２月　３日（金）

※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。

その他

○１高等学校当たりの推薦できる人数

１高等学校（分校を含む）につき３名以内とする。

※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき３名とする。

（２）地域創造学部

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">地　域　創　造</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td colspan="2">公　共　政　策</td></tr>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="2">県内離島高校区分を除く全ての区分</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>県　内：　１５名</td><td>県　外：　１０名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。
<table>
<tr><td colspan="7">大学入学共通テスト（4教科5科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史A」
「世界史B」
「日本史A」
「日本史B」
「地理A」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td></td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>面接
（調査書等の出願書類を参考に、本学進学の目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。）</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="3">から1科目</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>100</td><td></td><td>100</td><td>200</td><td>600</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「国語」、「数学」及び「外国語」は２００点満点を１００点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５点満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">令和３年１１月２７日（土）～１１月２８日（日）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">令和４年　２月　９日（水）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校（分校を含む）につき３名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき３名とする。</td></tr>
</table>

学部名	地域創造
学科名	公共政策
区分	県内離島高校区分
募集人員	５名
出願要件	①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①長崎県内の離島（離島振興法に規定する地域）の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者（定時制課程も１高等学校とみなす。） ②次の（ア）及び（イ）のいずれにも該当する者 （ア）調査書の全体の学習成績の状況が４．０以上、かつ「国語」「数学又は商業」、「外国語」の３教科の学習成績の状況の平均が４．０以上の者 （イ）志望学科に対し適性を有する者で、学習を含めた学校内外の活動に意欲的に取り組んだ者 ③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する小論文、集団面接及び集団討論の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２０日（土）
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。 ※令和３年１１月２５日（木）までに受験者が所属する各高等学校長に対して受験結果を通知する。
その他	○１高等学校当たりの推薦できる人数 １高等学校につき１名とする。 また、この区分に出願した者は、公共政策学科県内高校区分に併願することができる。併願先の区分において、１高等学校あたりの推薦できる人数は、枠外の扱いとする。

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">地　域　創　造</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td colspan="2">実　践　経　済</td></tr>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="2">県内商業科等区分を除く全ての区分</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>県内普通科等：　２５名</td><td>県　外：　１５名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者
※県内普通科等は普通科のほか、理数科、英語科など本学が普通科に準ずると認める学科及び県内商業科等の区分に属さない学科を対象とする。（商業に関する科目を２０単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、県内商業科等の区分での出願となる。）

②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">提出された推薦書、調査書等の出願書類、大学が実施する面接及び大学入学共通テストの成績を総合して選抜する。
<table>
<tr><td colspan="6">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">個別学力検査等</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』
『ドイツ語』
『フランス語』
『中国語』
『韓国語』
から1科目</td><td>面接
（調査書等の出願書類を参考に、本学進学の目的意識、学習意欲、社会経済への関心度等を評価する。）</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">100</td><td>200</td><td>50</td><td>200</td><td>200</td><td>850</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「国語」は２００点満点を１００点満点、「理科」は１００点満点を５０点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０点満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">令和３年１１月２７日（土）～１１月２８日（日）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">令和４年　２月　９日（水）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校（分校を含む）につき３名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき３名とする。</td></tr>
</table>

学部名	地域創造
学科名	実践経済
区分	県内商業科等区分
募集人員	５名
出願要件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①長崎県内の商業高等学校（全科を含む。）を令和４年３月卒業見込みの者又は、長崎県内の総合学科等に所属し、商業に関する科目を２０単位以上修得した者（又は修得見込みの者）で令和４年３月卒業見込みの者 ※総合学科以外の学科でも、商業に関する科目を２０単位以上修得した者（又は修得見込みの者）は、商業科等の区分での出願となる。 ②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者 ③次のｉ．～ｖ．のいずれかに該当する者 ｉ．日本商工会議所主催簿記検定試験２級以上 ii．全国商業高等学校協会主催簿記実務検定試験第１級 iii．情報処理技術者試験　レベル１（ＩＴパスポート試験）以上 iv．全国商業高等学校協会主催情報処理検定試験第１級 ｖ．以下に示す英語の「資格・検定試験」のいずれかのスコアを有する者 ・ケンブリッジ英語検定　140 以上（※1）　・実用英語技能検定 2 級　1950 以上（※2） ・GTEC (Basic, Advanced, CBT)　960 以上（※3）　・IELTS　4.0 以上（※4） ・TEAP　225 以上　・TEAP CBT　420 以上 ・TOEFL iBT　42 以上 (※1) 対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※2) 準 1 級 1980 以上、1 級 2304 以上でも可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。 (※3) GTEC(Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。 (※4) IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）～１１月２８日（日）
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。
その他	○１高等学校当たりの推薦できる人数 制限しない。

（３）国際社会学部

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">国　際　社　会</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td colspan="2">国　際　社　会</td></tr>
<tr><td>区　　分</td><td colspan="2">全ての区分</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>県　内：　１５名</td><td>県　外：　４名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者

③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
（ア）「大学入学共通テスト」（国際社会学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者
※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。

（イ）次のⅰ．又はⅱ．のいずれかに該当する者
ⅰ．次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者
・ケンブリッジ英語検定　120 以上（※1）　・実用英語技能検定準２級　1700 以上（※2）
・GTEC (Core, Basic, Advanced, CBT)　690 以上（※3）　・IELTS　4.0 以上（※4）
・TEAP　135 以上　・TEAP CBT　235 以上
・TOEFL iBT　42 以上　・TOEIC L&R　450 以上
（※1）対象となる試験は、A2 Key, B1 Preliminary, B2 First, C1 Advanced, C2 Proficiency とする。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。
（※2）２級 1728 以上、準１級 1980 以上、１級 2304 以上も可。指定されたスコアを超えていれば合否は問わない。
（※3）GTEC(Core, Basic, Advanced)は、オフィシャルスコアに限る。
（※4）IELTS は、アカデミック・モジュールによるスコアに限る。

ⅱ．次の資格・検定試験のいずれかのスコアを有する者
・中国語検定（中検）　４級以上　・HSK (2010年度以降受験)　３級以上（※5）
・TECC 公開試験スコア　380 点以上
（※5）HSK５級・６級については、300 点満点の６割（180 点）以上

④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">令和３年１２月　３日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校（分校を含む）につき２名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき２名とする。</td></tr>
</table>

（４）情報システム学部

学　部　名	情　報　シ　ス　テ　ム	
学　科　名	情　報　シ　ス　テ　ム	
区　　分	全ての区分	
募集人員	県　内：　１０名	県　外：　２名
出願要件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①「県内」枠は長崎県内、「県外」枠は長崎県外の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者 ③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報システム学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。 （イ）情報処理技術者試験　レベル１（**ＩＴパスポート試験**）以上の試験に合格している者 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者	
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。	
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）	
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）	
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。	
そ　の　他	○１高等学校当たりの推薦できる人数 １高等学校（分校を含む）につき２名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき２名とする。	

学部名	情報システム
学科名	情報セキュリティ
区分	—
募集人員	２０名
出願要件	①～④のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者 ①日本国内に所在する高等学校を令和４年３月卒業見込みの者 ②調査書の全体の学習成績の状況が４．０以上の者 ③次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者 （ア）「大学入学共通テスト」（情報セキュリティ学科一般選抜前期日程試験と同教科・科目）を受験する者 ※「大学入学共通テスト」の結果は合否判定には用いない。ただし、受験しなかった場合（受験した科目が定められた条件を満たさない場合を含む。）は、合格発表後であっても合格を取り消す。 （イ）情報処理技術者試験　レベル２（**基本情報技術者試験**又は**情報セキュリティマネジメント試験**）以上の試験に合格している者 ④志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者
選抜方法	提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。
その他	○１高等学校当たりの推薦できる人数 １高等学校（分校を含む）につき２名以内とする。 ※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき２名とする。

（５）看護栄養学部

<table>
<tr><td>学 部 名</td><td>看 護 栄 養</td></tr>
<tr><td>学 科 名</td><td>看 護</td></tr>
<tr><td>区 分</td><td>離島看護師特別枠を除く</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>１３名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①長崎県内の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td>（１）第１次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接の結果を総合して判定する。
（２）最終選考　：第１次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が５５％(下表の本学換算後の合計得点２２０点)以上であった者を最終合格者とする。
<table>
<tr><td colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
から1科目</td><td>『英語』</td></tr>
<tr><td colspan="3">から1科目</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">50</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>400</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は２００点満点を１００点満点、「地歴・公民」、「理科」は１００点満点を５０点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合格発表日</td><td>【第１次選考】令和３年１２月　３日（金）</td></tr>
<tr><td>【 最終選考 】令和４年　２月　９日（水）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td>○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校（分校を含む）につき２名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき２名とする。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td>看　護　栄　養</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>看　　護</td></tr>
<tr><td>区　　分</td><td>離島看護師特別枠</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>３名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>①～⑤のすべてに該当する者
①長崎県内の高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）を令和４年３月卒業見込みの者　※地域を離島部に限定しない

②離島医療を担う看護師を志し、人物・学力ともに優秀で、看護学科に対し適性を有し、長崎県の離島医療に貢献することを高等学校長が責任をもって推薦できる者

③長崎県病院企業団の離島の病院（五島中央病院、上五島病院、対馬病院、壱岐病院）の修学資金の貸与を受けることを確約できる者
※修学資金の貸与を受けることを前提とした長崎県病院企業団企業長（若しくは長崎県病院企業団の離島の病院長）の推薦書を出願書類と併せて提出すること。
※修学資金の貸与については、別途申込期日があるので確認をすること。
※修学資金を貸与した離島病院に貸与期間の２倍以上にわたり在職した場合は、修学資金の返還が免除される。

④志願者は、本学の学校推薦型選抜（離島看護師特別枠）に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者

⑤調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上である者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td>（１）第１次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する面接の結果を総合して判定する。
（２）最終選考　：第１次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が５５％（下表の本学換算後の合計得点２２０点）以上であった者を最終合格者とする。
<table>
<tr><td colspan="7">大学入学共通テスト（5教科6科目又は7科目）</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td>「世界史B」
「日本史B」
「地理B」</td><td>「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
から1科目</td><td>『英語』</td></tr>
<tr><td colspan="3">から1科目</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>配点</td><td>100</td><td colspan="2">50</td><td>100</td><td>50</td><td>100</td><td>400</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「国語」、「数学」は２００点満点を１００点満点、「地歴・公民」、「理科」は１００点満点を５０点満点に換算する。なお、「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を７５満点に換算、リスニング１００点満点を２５点満点に換算し、合計得点１００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合格発表日</td><td>【第１次選考】令和３年１２月　３日（金）</td></tr>
<tr><td>【 最終選考 】令和４年　２月　９日（水）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校につき２名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき２名とする。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学 部 名</td><td>看 護 栄 養</td></tr>
<tr><td>学 科 名</td><td>栄 養 健 康</td></tr>
<tr><td>区 分</td><td>―</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>１０名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>①～③のすべてに該当する者で、人物・学力ともに優秀で、高等学校（特別支援学校の高等部及び中等教育学校を含む。：以下、同じ）の長が責任を持って推薦できる者

①長崎県内の高等学校を令和４年３月卒業見込みの者

②調査書の全体の学習成績の状況が３．８以上の者

③志願者は、本学の学校推薦型選抜に限定して志願する者で、合格した場合には本学に入学することを確約できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td>（１）第１次選考：提出された推薦書、調査書等の出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して判定する。
（２）最終選考　：第１次選考合格者のうち、大学入学共通テストで受験を要する教科・科目の合計得点率が５５％(下表の本学換算後の合計得点４９５点)以上であった者を最終合格者とする。
<table>
<tr><td colspan="7">大学入学共通テスト(5教科6科目又は7科目)</td><td rowspan="2">合計</td></tr>
<tr><td>教科</td><td>国語</td><td>地理歴史</td><td>公民</td><td>数学</td><td>理科</td><td>外国語</td></tr>
<tr><td>科目</td><td>『国語』</td><td colspan="2">「世界史B」
「日本史B」
「地理B」
「現代社会」
「倫理」
「政治・経済」
『倫理，政治・経済』
から1科目</td><td>『数学Ⅰ・数学A』
『数学Ⅱ・数学B』</td><td>「物理基礎」
「化学基礎」
「生物基礎」
「地学基礎」
から2科目
又は
「物理」
「化学」
「生物」
「地学」
から1科目</td><td>『英語』</td></tr>
<tr><td>配点</td><td>200</td><td colspan="2">100</td><td>200</td><td>200</td><td>200</td><td>900</td></tr>
</table>
※大学入学共通テストの「外国語」の『英語』は、リーディング１００点満点を１５０満点に換算、リスニング１００点満点を５０点満点に換算し、合計得点２００点満点とする。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td rowspan="2">合格発表日</td><td>【第１次選考】令和３年１２月　３日（金）</td></tr>
<tr><td>【 最終選考 】令和４年　２月　９日（水）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を、受験者が在籍する各高等学校長に対して受験結果通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ の 他</td><td>○１高等学校当たりの推薦できる人数
１高等学校（分校を含む）につき３名以内とする。
※同一高等学校内に複数の課程（全日制、定時制、通信制）がある場合においても１高等学校につき３名とする。</td></tr>
</table>

9　特別選抜

（1）帰国子女

学　部　名	経営		地域創造		国際社会	情報システム		看護栄養	
学　科　名	経　営	国際経営	公共政策	実践経済	国際社会	情報ｼｽﾃﾑ	情　報 ｾｷｭﾘﾃｨ	看　護	栄養健康
募集人員	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名	若干名
出願要件	日本の国籍を有する者及び日本国の永住許可を得ている者のうち、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けた者で、次の①～③のいずれかに該当する者 ① 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め２学年以上継続して学校教育を受け、１２年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を令和２年４月１日から令和４年３月３１日までに卒業（修了）した者又は卒業（修了）見込みの者 ② 日本の高等学校若しくは中等教育学校を令和４年３月３１日までに卒業（修了）見込みの者で、中学校・高等学校を通じて３年以上外国の学校で教育を受け、かつ日本の高等学校若しくは中等教育学校後期課程の在籍期間が２年未満の者 ③ 次のいずれか一つを令和２年４月１日以降に外国において取得した者 （ア）スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者 （イ）ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者 （ウ）フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者 （注）①及び②において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在籍した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなしません。								
選抜方法	大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。								
出願期間	令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）								
選抜期日	令和３年１１月２７日（土）								
合格発表日	令和３年１２月　３日（金） ※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。								
そ　の　他									

（２）社会人

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">経営</td><td colspan="2">地域創造</td><td>国際社会</td><td colspan="2">情報システム</td><td colspan="2">看護栄養</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>経　営</td><td>国際経営</td><td>公共政策</td><td>実践経済</td><td>国際社会</td><td>情報ｼｽﾃﾑ</td><td>情　報
ｾｷｭﾘﾃｨ</td><td>看　護</td><td>栄養健康</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="9">令和４年３月３１日までに２３歳に達し、次の①～③のいずれかに該当する者で、出願日現在、社会人として認められる者。

①高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者

②通常の課程による１２年の学校教育を修了した者

③学校教育法施行規則（昭和 22 年文部省令第 11 号）第１５０条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="9">大学入学共通テスト及び個別学力検査を免除し、提出された出願書類及び大学が実施する小論文、面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="9">令和３年１１月　１日（月）～１１月　８日（月）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="9">令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="9">令和３年１２月　３日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="9"></td></tr>
</table>

（３）私費外国人留学生

ア）渡日入試

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">経　　営</td><td colspan="2">地域創造</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>経　　営</td><td>国際経営</td><td>公共政策</td><td>実践経済</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="4">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者

①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）若しくは２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者又は２０２１年第２回試験（１１月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者
<table><tr><th>学部</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr><tr><td>経営
地域創造</td><td>日本語、日本語記述、
数学（コース１又はコース２）、
理科又は総合科目</td><td>出願にあたっては、
成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr></table>
③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法</td><td colspan="4">出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="4">令和３年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="4">令和３年１１月２０日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="4">令和４年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="4"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td>国際社会</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>国際社会</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者

①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）若しくは２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者又は２０２１年第２回試験（１１月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td>国際社会</td><td>日本語、日本語記述、
数学（コース１又はコース２）、
総合科目</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr>
</table>
③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td>出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>令和３年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>令和４年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">情報システム</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>情報システム</td><td>情報セキュリティ</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③のすべてに該当する者

①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）又は２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td rowspan="4">情報システム</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３０点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース１又はコース２）</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（物理、化学、生物から２科目選択）又は総合科目</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td rowspan="4">情報セキュリティ</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３０点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース２）</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（物理、化学、生物から２科目選択）</td><td>１２０点以上</td></tr>
</table>
③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">【情報システム学科】
出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。
【情報セキュリティ学科】
出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">令和３年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">令和４年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">看　　護　　栄　　養</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>看　　護</td><td>栄養健康</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="2">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国している者又は入国しようとする者で、次の①～③すべてに該当する者

①次の（ア）～（ウ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（令和４年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は令和４年３月３１日までに修了見込みの者

（ウ）本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

②独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）又は２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者

<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td rowspan="4">看護</td><td>日本語</td><td>２８０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３５点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース１又はコース２）</td><td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr>
<tr><td>理科（化学、生物）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">栄養健康</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr>
<tr><td>理科（化学）</td><td>６０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（生物）</td><td>６０点以上</td></tr>
</table>

③出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法</td><td colspan="2">【看護学科】
出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。
【栄養健康学科】
出願書類、大学が実施する小論文及び面接の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="2">令和３年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="2">令和３年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">令和４年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

イ）渡日前入試

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">経　　営</td><td colspan="2">地域創造</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>経　　営</td><td>国際経営</td><td>公共政策</td><td>実践経済</td></tr>
<tr><td>募 集 人 員</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出 願 要 件</td><td colspan="4">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者

①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（２０２２年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は２０２２年３月３１日までに修了見込みの者

②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2 以上に合格している者

③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）若しくは２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者又は２０２１年第２回試験（１１月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学部</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td>経営
地域創造</td><td>日本語、日本語記述、
数学（コース１又はコース２）、
理科又は総合科目</td><td>出願にあたっては、
成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr>
</table>
④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選 抜 方 法</td><td colspan="4">出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出 願 期 間</td><td colspan="4">２０２１年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）
※２０２１年１０月２０日（水）郵送必着</td></tr>
<tr><td>選 抜 期 日</td><td colspan="4">２０２１年１１月２０日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="4">２０２２年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="4">小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施予定。
※詳細は、募集要項にてお知らせします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td>国際社会</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>国際社会</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td>日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者

①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（２０２２年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は２０２２年３月３１日までに修了見込みの者

②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2 以上に合格している者

③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）若しくは２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者又は２０２１年第２回試験（１１月実施）を受験見込みの者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td>国際社会</td><td>日本語、日本語記述、
数学（コース１又はコース２）、
総合科目</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td><td>日本語</td></tr>
</table>
④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td>出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td>２０２１年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）
※２０２１年１０月２０日（水）郵送必着</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td>２０２１年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td>２０２２年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td>小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施予定。
※詳細は、募集要項にてお知らせします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">情報システム</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>情報システム</td><td>情報セキュリティ</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者

①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（２０２２年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は２０２２年３月３１日までに修了見込みの者

②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N2 以上に合格している者

③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）又は２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td rowspan="4">情報システム</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３０点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース１又はコース２）</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（物理、化学、生物から２科目選択）又は総合科目</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td rowspan="4">情報セキュリティ</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３０点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース２）</td><td>１２０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（物理、化学、生物から２科目選択）</td><td>１２０点以上</td></tr>
</table>
④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">【情報システム学科】
出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。
【情報セキュリティ学科】
出願書類、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">２０２１年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）
※２０２１年１０月２０日（水）郵送必着</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">２０２１年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">２０２２年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施予定。
※詳細は、募集要項にてお知らせします。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td>学　部　名</td><td colspan="2">看　　護　　栄　　養</td></tr>
<tr><td>学　科　名</td><td>看　　護</td><td>栄養健康</td></tr>
<tr><td>募集人員</td><td>若干名</td><td>若干名</td></tr>
<tr><td>出願要件</td><td colspan="2">日本の国籍を有しない者であって、大学において教育を受ける目的をもって入国しようとする者で、次の①～④のすべてに該当する者

①次の（ア）又は（イ）のいずれかに該当する者
（ア）外国において学校教育における１２年の課程を修了した者（２０２２年３月３１日までに修了見込みの者を含む）又はこれに準ずる者

（イ）文部科学大臣の指定した次のいずれかの者
ⅰ．スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者
ⅱ．ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者
ⅲ．フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者
ⅳ．外国人を対象に教育を行うことを目的として日本において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（ＷＡＳＣ、ＡＣＳＩ、ＣＩＳ）の認定を受けたものに置かれる１２年の課程を修了した者又は２０２２年３月３１日までに修了見込みの者

②独立行政法人国際交流基金と公益財団法人日本国際教育支援協会が共催で実施する「日本語能力試験」（JLPT）N1 以上に合格している者

③独立行政法人日本学生支援機構が実施する日本留学試験の２０２０年第２回試験（１１月実施）又は２０２１年第１回試験（６月実施）を受験した者で、次の要件に該当する者
<table>
<tr><th>学科</th><th>利用科目</th><th>試験の成績</th><th>出題言語</th></tr>
<tr><td rowspan="4">看護</td><td>日本語</td><td>２８０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>３５点以上</td></tr>
<tr><td>数学（コース１又はコース２）</td><td rowspan="2">出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr>
<tr><td>理科（化学、生物）</td></tr>
<tr><td rowspan="4">栄養健康</td><td>日本語</td><td>２４０点以上</td><td rowspan="4">日本語</td></tr>
<tr><td>日本語記述</td><td>出願にあたっては、成績要件は特に設けない</td></tr>
<tr><td>理科（化学）</td><td>６０点以上</td></tr>
<tr><td>理科（生物）</td><td>６０点以上</td></tr>
</table>
④出入国管理及び難民認定法において、大学入学に支障のない在留資格を有する者又は取得できる者</td></tr>
<tr><td>選抜方法</td><td colspan="2">【看護学科】
出願書類、日本留学試験、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。
【栄養健康学科】
出願書類、大学が実施する小論文及び面接（インターネット面接含む）の結果を総合して選抜する。</td></tr>
<tr><td>出願期間</td><td colspan="2">２０２１年１０月　８日（金）～１０月１５日（金）
※２０２１年１０月２０日（水）郵送必着</td></tr>
<tr><td>選抜期日</td><td colspan="2">２０２１年１１月２７日（土）</td></tr>
<tr><td>合格発表日</td><td colspan="2">２０２２年　１月　７日（金）
※本学ホームページに合格者の受験番号を発表するとともに、合格者に対して合格通知書を発送する。</td></tr>
<tr><td>そ　の　他</td><td colspan="2">小論文及び面接（インターネット面接含む）は、ベトナム（ダナン市）にて実施予定。
※詳細は、募集要項にてお知らせします。</td></tr>
</table>

10　調査書の提出について

高等学校生徒指導要録の保存期間（入学、卒業等の学籍に関する記録（各教科・科目等の修得単位数の記録を含む。）については卒業後 20 年、指導に関する記録については卒業後５年。）が経過したもの及び廃校・被災その他の事情により調査書が得られない場合には学生支援課学生グループに申し出てください。

11　受験上の配慮について

障害等のある入学志願者で、受験上又は修学上特別な配慮を希望する者は、各募集要項に記載の期限までに学生支援課学生グループに申し出てください。

なお、必要な場合は、本人又はその立場を代弁できる出身学校関係者との面談や医師の診断書等の提出をお願いすることがあります。

12　個別入学資格審査について

学校教育法施行規則第１５０条第７号（下記の入学資格審査の対象者に該当する者）により、本学の入学者選抜試験に出願を希望する者については、事前に本学の入学資格審査を受け、認定された場合に限り出願を認めるものとします。

なお、入学資格審査の申請手続等の詳細については、学生支援課学生グループへお尋ねください。

（１）入学資格審査の対象者

次の①又は②のいずれかに該当する者（ただし、総合型選抜及び一般選抜は、令和４年３月３１日までに１８歳に達する者、社会人特別選抜は令和４年３月３１日までに２３歳に達する者に限る）

①高等学校段階を有する外国人学校を卒業した者又は令和４年３月卒業見込みの者で総合型選抜、一般選抜又は私費外国人留学生特別選抜を志願する者

②中学校卒業者で、各種の学校等における学習歴及び社会における実務経験等が、高等学校卒業と同等以上であることを客観的に確認できる者で、総合型選抜、一般選抜、又は社会人特別選抜を志願する者

（２）申請期間

選抜区分	区　　分	申請期間
総合型選抜	―	【経営学部　経営学科】 令和３年１０月　８日までに必着
		【国際社会学部　国際社会学科】 令和３年　８月２０日までに必着
特別選抜	社会人特別選抜	令和３年１０月　８日までに必着
	私費外国人留学生特別選抜	令和３年　９月　３日までに必着
一般選抜	大学入学共通テスト出願の際、本学への入学を希望する者	令和３年　８月２０日までに必着
	大学入学共通テスト出願の際、他大学から入学資格認定を受けた者で、その後本学への入学を希望する者	令和４年　１月１７日までに必着

13　入試情報の開示について

令和４年度入試情報を開示します。詳細については、本学ホームページ上で公開します。

14　学生募集要項の発表時期及び入手方法等

（１）募集要項の発表時期

<table>
<tr><th colspan="2">種　　別</th><th>発表時期（予定）</th><th>入手方法</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">総合型選抜</td><td>【経営学部　経営学科】
令和３年　９月上旬から</td><td rowspan="6">本学ホームページから電子ファイル（PDF 形式）をダウンロードして入手・参照できます。
（印刷した冊子はありません。）</td></tr>
<tr><td>【国際社会学部　国際社会学科】
令和３年　７月中旬から</td></tr>
<tr><td colspan="2">学校推薦型選抜</td><td rowspan="3">令和３年　９月上旬から</td></tr>
<tr><td rowspan="3">特別選抜</td><td>帰 国 子 女</td></tr>
<tr><td>社　会　人</td></tr>
<tr><td>私費外国人留学生</td><td>令和３年　８月上旬から</td></tr>
<tr><td colspan="2">一般選抜</td><td>令和３年１１月下旬から</td></tr>
</table>

（２）問い合わせ先

経営学部・地域創造学部	国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部
〒８５８－８５８０ 長崎県佐世保市川下町１２３番地 長崎県立大学　佐世保校 学生支援課学生グループ Tel　０９５６－４７－５７０３ Fax　０９５６－４７－４６１６	〒８５１－２１９５ 長崎県西彼杵郡長与町まなび野１丁目１番１ 長崎県立大学　シーボルト校 学生支援課学生グループ Tel　０９５－８１３－５０６５ Fax　０９５－８１３－５２２２

15　大学案内、入学者選抜要項（本冊子）の請求方法

※入学者選抜要項は願書ではありません。

（１）大学のホームページから請求する場合

大学のホームページから直接、テレメールによる資料請求ができます。
詳しくは、長崎県立大学ホームページ（https://sun.ac.jp/）をご覧ください。

（２）テレメール（２４時間受付）で請求する場合

①インターネット又は自動音声応答電話をご利用ください。

インターネットの場合	自動音声応答電話の場合
https://telemail.jp	ＩＰ電話 ０５０－８６０１－０１０１

※　一般電話回線からの IP 電話への通話料金は日本全国どこからでも３分毎に約１２円です。

②資料請求番号６桁をプッシュ又は入力する。

資料名	資料請求番号	（＋大学案内）
大学案内	５６７５５２	
入学者選抜要項（本冊子）	５４７３９２	５４７４４２

※　別途払込手数料が必要となります。

③あとは音声ガイダンス又は画面に従ってください。

（ア）、（イ）に関する注意事項

・発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に発送されます。その際は、発送開始日の翌日から３～５日程で資料が届きます。

・発送開始日以降に請求された資料は請求してから３～５日程で届きます。ただし、受付日時や地域、配達事情によっては、１週間以上かかる場合もあります。なお、１週間以上経っても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターへお問い合わせください。

・送料はお届けする資料に同封されている支払方法に従い、表示料金をお支払いください。支払い方法は「コンビニ支払い」「スマホアプリの請求書支払い(LINE Pay、PayPay、au Pay)」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。なお、支払いに際して手数料が別途必要になります（手数料は支払い方法によって異なります)。送料は資料の重量変更により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

・自動音声応答電話によるご請求の場合、住所・名前の録音時は、ゆっくりはっきりとお話しください。録音された音声が不鮮明な場合は、資料をお届けできないことがあります。

・請求時期によっては資料がなくなり、早期終了する場合がありますので予めご了承ください。

※　①～③の請求方法についてのお問い合わせ先
テレメールカスタマーセンター　ＴＥＬ（０５０）８６０１－０１０２（９：３０～１８：００）

（３）直接、大学に請求する場合　※学生グループ窓口において無料で配布しております。

郵送による場合は、次の要領で経営学部・地域創造学部は佐世保校学生支援課学生グループへ、国際社会学部・情報システム学部・看護栄養学部はシーボルト校学生支援課学生グループへ請求してください。

①　返信用封筒（角型２号：縦 332 ㎜×横 240 ㎜）を用意する。
②　返信用封筒には郵便切手（長崎県立大学ホームページ参照）を貼付し、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記する。
③　大学への送付用封筒と郵便切手を準備し、送付用封筒の表に「大学案内（＋入学者選抜要項）請求」と朱書で明記する。
④　準備ができた返信用封筒を折りたたみ、送付用封筒に入れて、投函する。


UNIVERSITY OF NAGASAKI
FOUNDED 2008